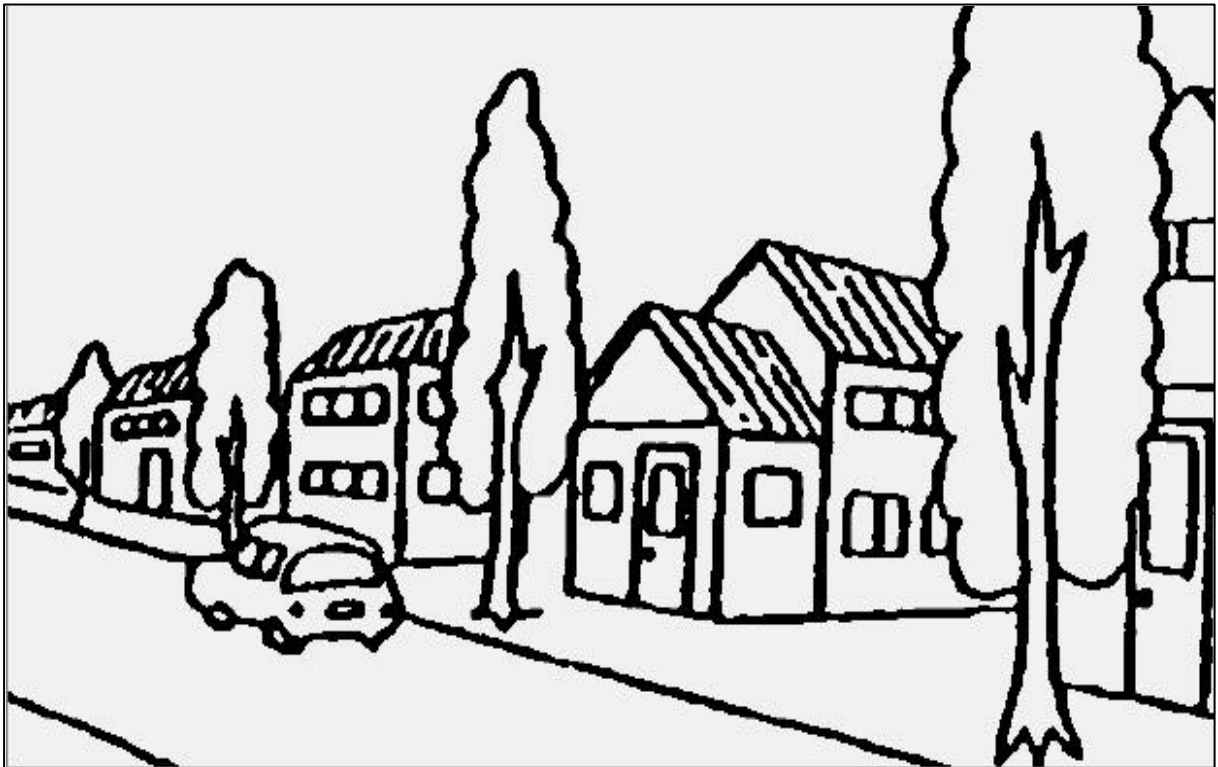


オアシス芝茶屋地区

緑地協定



長野県塩尻市

建設事業部都市づくり課

オアシス芝茶屋地区緑地協定

(目的)

第1条 本地区は、周辺に公園や都市計画道路が整備され、良好な住環境を形成しています。中央スポーツ公園は、樹木や芝生により緑を創出し、住民の憩いの場となっています。また、本地区が面する高校北通線は、沿道に街路樹が生い茂り、緑豊かな景観が広がっています。

このような周辺の良好な環境を大切にしながら、本地区内においても、住民が一体となって積極的に緑化を図り、地域全体を緑豊かでやすらぎのあるまちなみにしていくことを目的とします。

(名称)

第2条 この協定は、オアシス芝茶屋地区緑地協定（以下「協定」といいます。）といえます。

(協定の締結)

第3条 この協定は都市緑地法（昭和48年法律第72号）第45条の規定に基づいて締結するものです。

(協定区域)

第4条 この協定の目的となる土地の区域（以下「協定区域」といいます。）は、別図に示す区域とします。

(協定の効力)

第5条 この協定は、塩尻市長の認可の公告があった日から効力が生じます。また、この日以降に新たに土地所有者等となった者に対してもその効力が及ぶこととなります。

(緑化に関する事項)

第6条 緑化に関する事項を次のとおり定めます。

- (1) 緑化に当っては協定区域内の緑を豊かにするとともに、近隣との調和が図られるよう努めるものとします。
- (2) 宅地の囲障は可能な限り樹木を植栽することとし、かき又はさくの構造は、生垣又は透視可能な開放的フェンスとします。
ただし、フェンスの土台等で地盤からの高さ60センチメートル以下のものは除きます。
- (3) 樹木等の種類は、誰からも親しまれるものとします。また、果樹の病害の原因となるカイヅカイブキ、タマイブキ等のビャクシン類は、植栽しないようにします。

(樹木等の保護及び管理)

第7条 樹木等の保護及び管理に関する事項を次のとおり定めます。

- (1) 土地所有者等は、緑豊かで潤いのある快適な住環境を維持するために植栽した樹木等を良好に管理するものとします。
- (2) 塩尻市緑のまちづくり事業助成要綱により補助を受け植栽された樹木等が、出入口の変更又は建築物若しくは工作物の設置等により支障となった場合は同一敷地内に移植するものとします。

(協定の有効期間)

第8条 この協定は、塩尻市長の認可の公告のあった日から10年間とし、その期間が終了する前に土地の所有者等の過半数が廃止についての申し出をしないときはさらに10年間延長します。

(協定の変更及び廃止)

第9条 この協定に係る事項を変更しようとするときは、土地所有者等全員の合意によるものとします。

2 この協定を廃止しようとするときは、土地所有者等の過半数の合意によるものとします。

(協定に違反した場合の措置)

第10条 土地所有者等は、その過半数の合意により、協定に違反した者に対し、必要な措置をとることを求めることができます。

(既存の宅地における協定の特例)

第11条 この協定の認可の公告があった日において第6条のとりきめに適合しない土地については、前条の定めは適用しません。ただし、当該土地の所有者等は、この協定の有効期間内において、緑の履行に努めるものとする。

上記緑地協定を締結する。

平成23年 8月17日(平成23年 9月15日 認可)

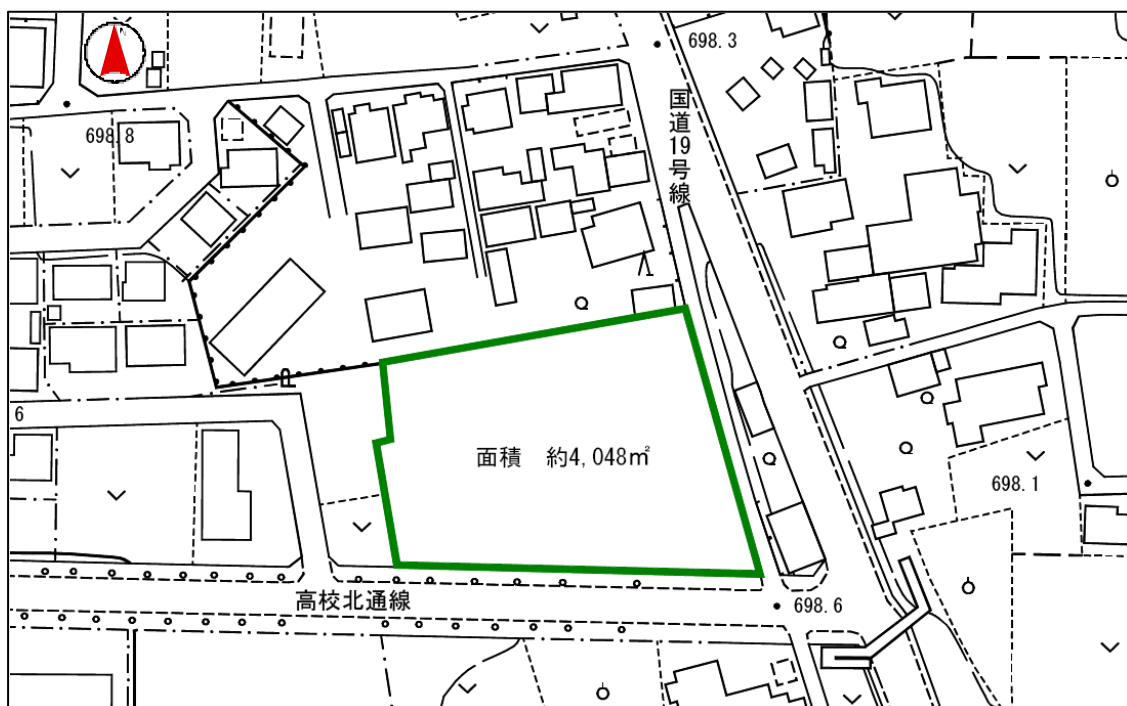
協定締結代表者(認可申請代表者)

住所 長野県塩尻市大字広丘原新田573番地6

氏名 有限会社 小林不動産

代表取締役 小林 茂水

【別図】



お問合せ先
塩尻市役所建設事業部都市づくり課
〒399-0786
塩尻市大門七番町3番3号
(0263) 52-0280 (代表)